

第20回 上原良司を偲ぶ集い

上原良司が陸軍特別攻撃隊第56振武隊員として知覧より沖縄に向け飛び立ってから80年。

良司が未来の我々に向け残したメッセージをつなぐ会は、今年で20回目を迎えます。

本年は、良司と同じく陸軍所属特攻隊員が「今生の別れに」と九州の国民学校で弾いたベートーヴェンのピアノソナタ「月光」を巡る物語を映画化した『月光の夏』を上映。本作品監督である神山征二郎氏をお迎えし、ともに鑑賞します。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



北アルプスを望む地に立つ良司の懸垂額（「所感」が記される）



自由の勝利は明白なことだと思います。明日は自由主義者が一人ごとの夜から去ってゆきます。
「きけわだつみのこえ」（吉田泰一の「所感」より）

日 時：令和7年6月14日（土）

第一部 平和祈念～愛唱歌「谷間のともしび」合唱

午後1時00分～ @池田町「良司の碑の丘」（創造館東）にて

第二部 上原良司を偲ぶ集い

午後1時30分～ @池田町創造館（池田町会染7770）★入場無料★

1. 挨拶 主催者「上原良司の灯を守る会」会長 師岡 昭二
池田町長 矢口 稔 県議 宮澤 敏文



神山征二郎監督

2. 池田町「平和宣言」朗読 池田町

3. 神山征二郎監督「平和への思いと映画製作について」

（監督略歴）岐阜県岐阜市出身。2022年5月より上田市に移住。
日本大学芸術学部映画学科在学中は演劇に傾倒。病いにより大学中退。その後新藤兼人・今井正監督の助手を務める。1982年東宝映画『ひめゆりの塔』（今井正監督）製作に参加。1987年監督作品『ハチ公物語』では年間興行収入ベストワン。2008年には『ラストゲーム 最後の早慶戦』そして中野市出身の作曲家・中山晋平をモデルとした『シンベイ～歌こそすべて』を昨年製作。現在全国巡演中。



月光の夏

4. 映画「月光の夏」上映（約110分）

太平洋戦争末期の夏、九州大分県鳥栖国民学校に、良司と同じ陸軍所属二人の特攻隊員がやってきた。その一人は上野の音楽学校のピアノ科の学生で、自達原（めたばる）飛行場から明日、知覧に向かうので今生の思い出にと、学校のグランドピアノでベートーヴェンのピアノソナタ14番「月光」を弾く。戦後、その演奏に立ち会った当時の教師が、そのピアノが老朽化のため廃棄されると聞き、保存したいとの思いが広がり・・・。
毛利恒之氏による同名のドキュメンタリー小説を、神山征二郎監督が1993年に映像化。出演は、若村麻由美・田中実・渡辺美佐子・田村高廣・山本圭・仲代達矢ほか。

5. 閉会の辞

（都合により内容が変更となる場合があります）

主 催：上原良司の灯を守る会

共 催：池田町

後 援：池田町教育委員会 池田町観光協会 美術館友の会

信濃毎日新聞 MGプレス 中日新聞 読売新聞、市民タイムス 大糸タイムス